

岩見沢郷土科学館ツアーの概要

実施日：令和元年7月24日（水） 参加人数：岩見沢市民11名

実施内容：

岩見沢市郷土科学館が主催する「郷土を知る～歴史の道をたずねて～」のツアーにおいて、札幌開発建設部が協力し、岩見沢市民に「石狩川改修の歴史紹介」、「弁天丸乗船体験」、「石狩川頭首工見学」を行いました。川の博物館では、職員が石狩川改修の歴史や岩見沢近辺での過去の水害を解説するとともに、近年頻発している計画規模を超えるような豪雨に対しては、避難等のソフト対策が重要であることを理解頂きました。避難を促進するためのツールとして、災害時に各個人の行動計画となるマイタイムライン(防災行動計画)の作成キットを最新版のハザードマップとともにお渡しし、作成方法を説明しました。参加者からは、「自宅の洪水リスクへの理解が深まった」「お孫さんの自由研究にも活用したい」といったお言葉を頂きました。

岩見沢郷土科学館ツアーの実施状況



石狩川改修の歴史とマイタイムラインの解説



調査船「弁天丸」に乗船



石狩川頭首工の内部を見学